



▲あこがれの武者姿に思わず笑顔

5/5 [木・祝] 気分は戦国武将 時間旅行にいざ出発!

田原市博物館で**鎧を着てみよう**が開催され、親子など29名が参加しました。このイベントは、現代の鎧師が製作した鎧を着て、武将気分を味わえる子どもの日の恒例行事となっています。参加者は、兜や鎧を身につけ、ポーズを決め記念撮影を楽しみました。

5/22 [日] 円滑な連携で 万が一に備える

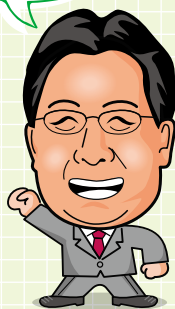
山林火災訓練が蔵王山展望台付近と和地町内の山林で実施され、田原市消防団10分団約500名が参加しました。この訓練は、各分団の連携強化を図る目的で毎年実施されています。消防団員たちは、本番さながらの真剣な面持ちで部隊展開や中継放水訓練などを行いました。



▲中継放水訓練に取り組む消防団員たち

～渥美半島を元気に!～

山下市長の 元気通信



「雨男」、雨に思う

もうすぐ梅雨の季節。雨に咲く紫陽花あじさいは好きですが、私はよくよく雨に好かれるタチらしく、昔からここぞという時に雨に降られることが多いのです。

昨年をふり返ってみても、「雨男」らしく、総合防災訓練やトライアスロン大会など大事な行事やイベントで雨に降られました。

自然のことで仕方ないことですが、あらためて考えると、日本は昔から稲作を中心とした農業で国が成り立ち、雨(水)



は不可欠なものでした。わが渥美半島が日本有数の農産物産出地となったのも、雨のおかげであればこそ。

私の「雨男」ぶりが悪いことばかりではありませんが、願わくば今年こそ多くの市民の皆さんが集う時は、晴天に恵まれる「晴れ男」になりたいものです。